



悠久会 埼玉支部 総会(第29回)のご案内

拝啓 新緑の候、支部会員の皆様にはご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、令和6年度の悠久会埼玉支部総会を、下記のとおりご案内いたします。

当日は、母校・本部ならびに近隣支部から、多数のご来賓をお招きいたします。

ご多忙とは存じますが、皆様お誘い合わせの上、多数ご参加いただきますようお願いいたします。

尚、準備の都合上、5月18日(土)までに到着しますよう、同封の葉書にてご出欠のご連絡を頂きたいをお願いいたします。 敬具

記

1、日時 令和6年6月1日(土) 11:30~16:30
(例年より、30分遅い開催時刻になっています。)

2、会場 東晶大飯店
住所 さいたま市大宮区宮町2-28 あじせんビル3F
電話 048-644-0881
交通 大宮駅 東口より徒歩5分

3、式次第

第I部 総会 11:30~13:00

母校・本部近況紹介
支部会則改定について (※1)
埼玉全国総会準備体制について (キックオフ)
他

第II部 懇親会 13:00~16:30
(菊地先生の到着を待って、写真撮影の後…)

講演会 (13:30~14:30)
「生き生きとした中高年を生きるには」
… 医療法人榊原厚生会 新宿三井ビルクリニック
理事長補佐

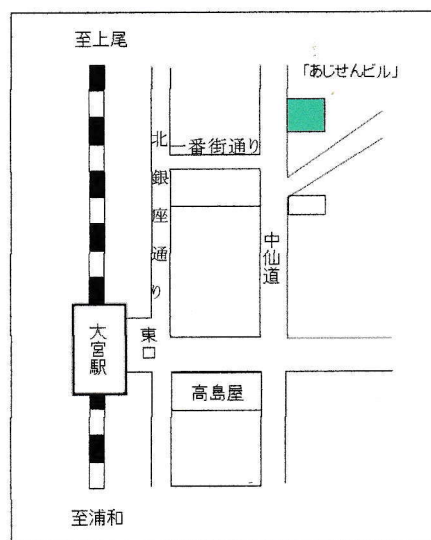
菊池 利夫 氏 (医学部S49卒)

懇親 (本格的にお料理とお酒をお楽しみ下さい。)

~16:30

(… 今年も、二次会も盛大にやりましょう。)

4、参加費 8,000円 (但し、学部卒業後5年未満の方は、ご招待とさせていただきます。)



埼玉支部では、平成7年10月に「支部規則」を設けました。

但しこれは、金融機関等の口座を維持するために必要とされたものです。

(※1) 今般、役員会ではこれを見直し、実情に合ったものに改め実効あるものにしようと、議論してきました。その改訂案をこの会報に添付いたしました。

事前に目を通して頂き、今総会にて可否をご審議頂きますよう、お願いいたします。

尚、返信用葉書にはメールアドレスの欄がありますが、勤務先/ご自宅とも支部からのご案内を差上げても支障の無いアドレスをお書きください。(両方でもかまいません)

ご返信の宛先は、埼玉支部・事務局 出井 道夫 (機S52) 宛となります。

支部長就任のご挨拶

埼玉支部 支部長

鯨井 和幸（電気 S47）

昨年の支部総会にて、新しく埼玉支部長に就任させていただいた鯨井です。
前総会以降、皆様にご挨拶させていただく機会がありませんでしたので、この1年間の動きを含めて報告させていただきます、

埼玉支部の総会は、令和2年にコロナ禍の影響を受け中止にせざるを得なくなりました。その後、令和3年と4年はまだ外出自粛ムードが強く、TV会議システムを使った遠隔会議にせざるをありませんでした。

昨年（令和5年）になり、まだまだコロナは収束してはいませんでしたが、ようやく互いに顔を合わせての総会を開催する事が出来ました。

しかし心配なのは前支部長の田島さんの容態で、TV会議の画面上ではまだまだお元気そうでしたが、実総会となると参加できるかどうか（?）です。

ところが、5月に入って連絡が取れなくなり、前後の会話から施設に入ったのだろうと楽観的に考えましたが、それでは支部長職務の継続は難しいだろうと、役員一同頭を悩め支部長の交代となった次第です。

その後8月の末になり、既にお亡くなりになっていたことが判明しました。

最後に看取られた甥御さんによると、叔父さんの社会的交流については何も知らなかったそうです。

田島 富二夫 さん ご逝去日 令和5年5月8日 享年80歳
生前のご活躍とご尽力に感謝申し上げますとともに、ご冥福をお祈りいたします。 合掌

+ +

埼玉支部では、過去2回全国総会の開催をお引き受けしています。

- ◎ 第1回目 2001年 … 埼玉新都心駅近く「ラフレさいたま」
- ◎ 第2回目 2010年 …

実は、3回目のお引き受けは、令和3年と決まっていた。

熊谷を起点に、翌日の観光は2案。一つは「渋沢栄一の足跡を訪ねる旅（深谷市ウォーキング）」、まさに渋沢栄一の生涯をテーマにした大河ドラマがNHKで放送された年でした。
もう一つは、秩父鉄道のSL列車に乗って、荒川川下りと宝登山の山歩きを楽しむ計画でした。
しかしこれも、コロナ禍の煽りを受けて中止となってしまいました。

埼玉支部では、コロナ禍が鎮まることを期待し、再び立候補しました。

それが再来年2026（R8）年です。もう準備を始めなければ間に合わない年になりました。
そこで、今総会で準備委員会を立ち上げ、具体的な準備作業に入ろうと考えています。

ぜひ皆様にも実行委員会に加わって頂き、計画することの楽しさ/実行することの楽しさを味わって頂きたいと願っています。

埼玉支部の初代支部長であった、（故）江森 義雄さん（機 S43）は、口癖のようにこう言っていました。

「楽しくなくっちゃ～、同窓会じゃ～ない!。」

「それには、まず役員が楽しまなくっちゃ～!。」

「その為には、まず役員会を楽しくやろうよ!。」

以来、私もその通りだと感じ、活動に参加して来ました。

皆様もぜひその輪の中に入って頂けませんか?。

一緒に楽しく活動しましょう。 お待ちしています。



工学部創立100周年を振り返って

新潟大学 工学部長
鈴木 孝昌 教授
(電子 S57)

新潟大学工学部は、昨年創立100周年の節目の年を経て、新たな100年の歴史を刻み始めました。創立100周年記念式典の開催からほぼ1年が過ぎた今、「教育研究基金の運用」と「工学部周辺の環境整備」という2大事業が残されています。募金の趣旨に賛同していただいた皆様の志を汲み、教育研究の発展ならびに教育環境の充実に基金を有効活用していく所存です。

さて、今般の100周年記念事業では、後世の人々に役立つ情報を残す観点から多くの情報を記載するよう留意し、「100年史」という形で記念誌を編纂しました。編纂の経緯等につきましても、編纂に当たられた岡崎篤行先生の記事(悠久会時報第144号30~32ページ)をご覧ください。編纂の過程では、普段であれば顧みられる機会がなかった物品の来歴や工学部にまつわる貴重な品々に光が当たることとなりました。100周年記念事業の副産物と言えるでしょう。岡崎先生が時報で述べられている扁額や五葉松、ドウダンツツジのほか、長岡高等工業学校に由来する数多くの歴史的実験機器がそれに該当します。これらの実験機器類に関しては本来、工学部の中に設置された「工学教育100年の歴史プロジェクト委員会」で、どのように活用するかを検討することになっていたようです。しかし過去10年あまり、この委員会が活動した形跡はなく、また何のための委員会か誰もわからない状況になっていました。ところが、原田修治先生が100年史のコラム(19ページ)に書かれた原稿を発端として、あらためて調べてみると大変貴重な機器類が多量に(約180点)保管されていることがわかりました。たとえば写真1は、オリジナルと同じ材質で作られたキログラム原器のレプリカです。創設当時の工学部が、学生に科学の神髄を伝えようとしていた姿勢が見てとれます。また、写真2は、実験機器類を整理した帳簿で、当時の購入価格や保管場所が事細かく記録されています。日付が大正14年6月とありますので、長岡工業高等学校開校の1年半後にまとめられたものであることがわかります。これらの貴重な資料は現在、新潟大学の博物館たる「旭町学術資料展示館」に収蔵されており、一部は一般公開されています。機会がありましたら是非足をお運びください。一方、工学部には展示館に収蔵しきれない備品類がまだかなり残されていることもわかりました。それらをプロジェクト委員会で引き継ぎ、工学部の新たな伝統形成ができないものかと考えています。

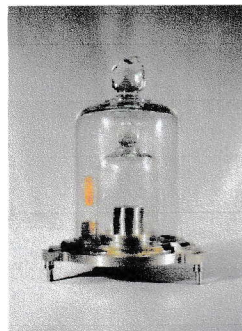


写真1 キログラム原器



写真2 物品監守簿

あれから 60 年_新潟大学ボート部について

埼玉支部

長尾 純一 (化工 S44)

新潟大学にボート部が出来たのは昭和 31 年で、新潟高校でボートを漕がれていた植村末哉さん (医 31 年卒) が中心になって設立されました。植村さんは卒業前の 2 年間、設立のために大変ご苦労されたと聞いています。昭和 39 年に開催された新潟国体に備え、新潟県漕艇協会が設立されたのが昭和 36 年ですから、それ以前に創部していたボート部は国体の準備には随分協力したようです。

この頃新大ボート部は昭和 38 年の全日本選手権で舵手付きフォアという種目で 3 位に入り、40 年に開催される東京オリンピックの強化クルーに指定されるなど、地方の国立大としてはその活躍が際立っていたようです。

残念ながら東京五輪への出場はなりませんでしたが、全日本では舵手付きペアで 40 年には 2 位、41 年には念願だった全日本制覇を達成することが出来ました。その後もフォアやペアなどの小艇種目の活躍は続くのですが、特筆されるのは昭和 48 年の全日本新人選手権のエイトの優勝です。昭和 35 年から開催されてきたこの大会のエイト種目で東京以外の大学が優勝するのは初めてで、その後も平成 17 年に仙台大が優勝するまでありません。しかも優勝したのは「新潟大 A」で、もう 1 クルー「新潟大 B」も出場していたという、まさに新大ボート部黄金時代といってよい痛快な出来事でした。ちなみに 2 位は明治大、3 位は早稲田大でした。

その後暫く雌伏期が続くのですが、平成 4 年にスターが現れます。一人で漕ぐシングルスカル種目で小日向謙一さん (歯学部) が平成 6 年まで全日本を 3 連覇するのです。平成 6 年には広島アジア大会のダブルスカルで金メダルを獲得、更に平成 8 年には日大出身の長谷さんと組みアトランタ五輪の軽量級ダブルスカルに出場しました。28 年の時を超えて五輪出場の夢をかなえてくれたと言えます。

その後は平成 14 年の全日本での舵手付きペア 2 位、18 年のフォア 3 位があるくらいで長いこと成績は低迷しており、最近では決勝進出も難しい状況が続いています。

何とかまた良い成績を上げてほしいと、ボート部 OB による後援会「緑悠会」では、現役選手の支援を続けています。ちなみに「緑悠会」の名前は「悠久会」の「悠」と、新潟大学のスクールカラーである「緑」とを組み合わせたものです。

このボート部と私の関わりについてなのですが、私が入部したのは昭和 40 年でまだ新潟地震の爪痕が残っている頃でした。4 月に入部して 11 月にエイトで新人選手権に出場、この時は惨敗でしたが、それを踏まえて冬季トレーニングに励み、翌年には舵手付きペアの漕手に選ばれ夏の全日本に出場しました。そうなんです全日本初制覇の時の漕手だったのです。もう一人の漕手は人文学部 3 年だった新田さん、残念ながら早世されました。コックスは電子工学科 44 年卒の若狭修三さん、ご存知の方もおられるかもしれませんね。

この時の優勝タイム 7 分 54 秒 2 は、それまでの記録を 0 秒 17 破る国内最高で、24 年後に NTT 東京クルーに破られる迄残ったのがささやかな自慢です。

あれからほぼ 60 年経っているのですね

「ふれあい・さいたまウォーキング」活動報告(令和5年度)

埼玉支部 副支部長
出井道夫(機52)

埼玉支部の恒例行事「ふれあい・さいたまウォーキング」の活動を報告致します。

歩いて訪ねる埼玉再発見の旅ですが、コロナ禍により令和2年から活動を休止していました。令和5年5月にコロナが5類感染症に移行されたのに伴い、このウォーキングを再開しています。令和5年度は、2回のウォーキングを行いました。(過去の活動記録は、悠久会 HP の埼玉支部のサイトをご覧ください)

第66回 さきたま緑道を訪ねる旅 (鴻巣・行田)

期日:令和5 (2023) 年9月30日

さきたま緑道は、JR 北鴻巣駅から、武蔵野水路に沿って、行田のさきたま古墳公園に至る 4.5km の遊歩道です。緑道を歩いた後、行田市の忍城の中にある郷土博物館を見学しました。行田は、かつて日本屈指の足袋の生産地(行田足袋)で、「足袋とくらしの博物館」も見学予定でしたが、残念ながら休館中でした。



さきたま緑道



忍城

第67回 清水公園 (野田) の桜を訪ねる旅

期日:令和6 (2024) 年3月30日

春日部の隣町ですが、江戸川を越えて千葉県野田市の清水公園(日本さくら名所 100 選)を訪ねました。野田市駅からスタートして市内散策後、清水公園に向かいました。あいにく桜の開花が遅れて、花見はできませんでしたが、天気にも恵まれアルコールも入って、花より団子でのんびりとした時間を過ごしました。



野田の醤油発祥地の碑



清水公園

埼玉支部ではこれからも季節毎に、「ふれあい・さいたまウォーキング」を計画します。興味のある方・参加希望される方には、案内をEメールでお送りしますので、お気軽に下記アドレスにご連絡下さい。県外支部や他学部からの参加も大歓迎です。同窓生と気楽に歩いてみませんか。

連絡先:出井(機52):kwgid@nifty.com

***** 支部・編集子からのお知らせ *****

※ 今年の全国総会は、神奈川（横浜）です。

『ワンハンドレッドプラスワン横浜総会』

…6月29日(土)～6月30日(日)

29日の講演会及び総会・懇親会とも 「崎陽軒本店」(横浜駅東口すぐ前)

30日の観光は、「横須賀軍港めぐりと猿島歴史遺産要塞エリア散策」と銘打たれたクルージング中心の観光になる模様です。

詳しくは、悠久会時報・第145号(令和6年4月発行の最新号)をご覧ください。

※ 来年以降の全国総会開催地は、以下の予定です。

・令和7年度 東海支部

・令和8年度 埼玉支部

・令和9年度 長野支部

…いよいよ、埼玉支部での3回目の全国総会が2年後に迫ってきました。

今年から、大枠の検討が始まります。支部会員各位のお知恵を拝借したく、ご協力・お力添えをお願いいたします。

※ 昨年度(第28回)埼玉支部総会 集合写真です。



支部年会費 納入のお願い

埼玉支部の年会費は2,000円です。支部総会案内や会報の作成・印刷他、連絡費用等の活動資金です。同封の郵便振替用紙をご利用ください(通常払込料金無料)。健全な支部活動を継続するためにも、支部会員の証としてぜひご納入いただきますようお願いいたします。

銀行振り込みの方が便利だという方は、下記口座をご利用ください。

(恐れ入りますが、振込手数料はご負担ください。)

ゆうちょ銀行 〇一九(ゼロイチキョウ)店 当座預金: 0151409 口座名: 悠久会埼玉支部

6月1日(土) AM11:30 「東晶大飯店」で、お待ちしております。